

## 平成20年度まちづくり活動助成事業について

## ☆まちづくり活動助成の概要

- 目的 練馬区民が住み続けたいと思えるような美しい地域環境と豊かな地域社会を実現するために、地域においてまちづくりを始めようとしている区民が主体的に取り組むまちづくり活動やまちづくりに関する調査・学習活動等に対して支援を行う。

## ■部門等

部門名	対象	助成額	交付決定
たまご部門	身近な生活空間の保全改善等への取り組みを行う前に、事前の学習を行いたい団体	3万円以内	書類審査 (通年受付)
はばたき部門	身近な生活空間の保全・改善・創造のために活動経験のあるまちづくり団体	30万円以内	公開審査
テーマ部門	身近な場所で生き物を呼ぶ空間を創り出す団体	10万円 (初年度)	公開審査

## ■助成金総額

<18年度>	<19年度>	<20年度>
100万円	250万円	300万円

## ☆公開審査会について(はばたき部門)

- 開催日 5月31日 勤労福祉会館

- 申請団体数 <20年度> 13団体 → うち9団体を助成対象とした。

グループ名	得票数	結果	決定金額(円)
石神井川探検隊	3	再チャレンジ	-
石神井公園再生フォーラム	6	☀ 助成決定	300,000
石神井冒険遊びの会	3	再チャレンジ	-
石神井まち協クラブ	4	☀ 助成決定	180,000
中村小学校グリーンキーパーズ	6	☀ 助成決定	246,000
まっぶす	7	☀ 助成決定	230,000
ねりま・ごみフォーラム	7	☀ 助成決定	267,400
東京建築士会練馬支部木の香る住まいづくり部会	3	再チャレンジ	-
みんなの広場住民協議会	7	☀ 助成決定	300,000
なじみ研究会	2	再チャレンジ	-
自然環境ねりまくらぶ	5	☀ 助成決定	95,600
白子川源流・水辺の会	7	☀ 助成決定	176,000
春日町駅周辺街づくりの会	7	☀ 助成決定	150,000

※上から発表順。得票数は審査員7名の得票(審査員は25点満点で15点以上獲得した団体に1票を与える)

■審査委員会  
委員数 7名

委員長 小泉 秀樹 東京大学大学院准教授  
副委員長 朝倉 暁生 東邦大学准教授  
佐谷 和江 NPO法人まちづくり情報センターかながわ理事、技術士  
阪西 淳史 練馬まちづくりセンター運営協議会委員  
武田実代子 元練馬区まちづくり条例区民懇談会委員  
宮下 泰昌 練馬区環境まちづくり事業本部 都市整備部 都市計画課長  
福辺 邦男 (財)練馬区都市整備公社 常務理事  
(敬称略)

☆テーマ部門「いきものまちづくり」について

■学習プログラム

- 6/13 第1回 オリエンテーションと意見交換  
6/24 第2回 みどりの効果効用といきものみどりの基本的考え方  
7/15 第3回 身近なみどりづくり・まちづくり活動の事例紹介  
8~9月下旬 第4~6回を実施する。

☆今後の事業について

■はばたき部門

- ・再チャレンジ審査＝審査委員会からのコメントを受け、指摘事項について計画内容の改善を行い、再申請を受ける。改善が認められた場合には助成を行う。
- ・中間報告会＝助成を受けた団体の活動の進捗状況を報告する(11月開催予定)
- ・最終報告会＝活動報告と会計報告。活動の成果を発表(3月下旬開催予定)

■テーマ部門「いきものまちづくり」

- ・活動学習会終了後、申請準備(10月)
- ・助成審査(11月)
- ・次年度整備活動